日本光学会平成21年度第1回常任幹事会議事録

日　時：2009年7月7日(火)　14：00〜17：00
場　所：スター会議室（井門九段北ビル2階）
参加者：谷田貝幹事長，他19名
議　事：

1．第187回幹事会議事録の確認

・第187回幹事会議事録は承認された．

2．報告事項

2-1.「光学」関連報告

(1)「光学」編集報告

・各号の出版費用および平成19年度，20年度の予算消化率が報告された．

2-2.「OPTICAL REVIEW」関連報告

(1)「OPTICAL REVIEW」編集報告

・論文の掲載および投稿状況が報告された．Vol. 16, No. 2からNo. 4ではODF '08の特集が組まれているので掲載が増えていることが報告された．
・WEB審査システムの準備を進めていることが報告された．他雑誌（JJAP）でのシステムを流用することによって経費を削減することが決定された．

(2)「OPTICAL REVIEW」出版報告

・Web審査システム導入の作業に着手していることが報告された．
・論文ダウンロードは増加傾向，冊子体は減少傾向であることが報告された．
・2008年の論文の被引用数が報告され，2007年の400件に比べ増加したことが報告された．
・2008年のインパクトファクターが0.545であることが報告された．過去2年に比べて減少しており，昨年度は特集号がなかった影響が考えられることが報告された．

2-3．講演会関連報告

(1) 第34回光学シンポジウム（2009.7/2〜3）結果報告

・2009年7月2，3日に東京大学生産研究所コンベンションホールにて開催され，参加者数294名であったことが報告された．
・日本光学会行事参加割引券の初めての適用行事であり，20件使用された．ホームページ上での記載がわかりにくいとの指摘があり，改善が必要であることが報告された．

(2) Optics & Photonics Japan 2009（11/24〜26）進捗報告

・進捗状況が報告され，OSA（アメリカ光学会），SPIE（国際光工学会）会長の特別講演が予定されていることが報告された．

(3) 第36回冬期講習会（2010.1/21〜22）進捗報告

・進捗状況および今後の準備予定が報告され，2010年1月21日，22日に東京大学，山上会館で開催予定であることが報告された．
・題名として「偏光と計測―基礎から最先端の応用まで」を予定していることが報告された．

(4) カラーフォーラムJAPAN 2009（2009.11/3〜5）進捗報告

・現在論文募集を行っており（2009年7月24日締切），カラーフォーラム，日本光学会ホームページ上への掲示や各主催共催学会への通達を行っていることが報告された．

(5) 産学官連携推進事業進捗報告

・光みらい奨励金Aを光みらい若手奨励金，光みらい奨励金Bを光みらい学生奨励金と，それぞれの名称を変更することが承認された．募集および選考の準備状況と今後のスケジュールが報告された．
・第5回新産業創出フォーラムについて，テーマが「光が綾なす新産業」に決定したこととプログラム構成案が報告された．

2-4．その他報告事項

(1) 協賛依頼について

・6件の協賛依頼が承諾され，さらに2件の協賛依頼を受けており承諾することが報告された．

(2) 会員動静について

・2009年6月に個人会員が8名増加し，6月末において会員数が1860名であることが報告された．

(3) 収支計算書について

・2009年1月1日から5月31日までの収支が報告された．

(4) 光学会ホームページについて

・2009年5月7日から6月23日までの日本光学会ホームページへのアクセス数が示され，光学シンポジウムが第2位であったことが報告された．
・バナー広告の掲載場所の追加について，バナー広告のクリック数増加のためにトップページ以外にもバナー広告を掲載することが承認された．

(5) 500人会員増計画進捗報告

・過去に実施された施策の効果が明確でないことが問題であると報告された．

・今後，各行事，研究会での入会の勧誘を継続，強化することが報告された．

(6) 光学論文賞選考委員会報告

・選考委員を選出中であること，光学第38巻第7号に掲載予定の候補者募集の原稿が報告された．

(7) 奨励賞審査結果報告

・選考方法，経過が報告され，2名の候補者が選考されたことが報告され，承認された．

3．審議事項，その他

(1) 協賛会員の定義について

・賛助会員について，法人単位で受け入れて対応を進めているが，明確な定義がないことが報告された．賛助会員を事業部等で申し込まれている場合でも，適用範囲は法人単位としてはどうかとの意見が出された．応用物理学会の対応を確認することが決定した．

(2) 賛助会員の行事参加費区分について

・行事ごとに賛助会員の参加費区分が異なり，申し込み時に混乱を招いていることが報告された．これを解消するために以下の2点が承認された．

① 現状は参加費区分において，2区分制と3区分制の混在を認め，2区分制では賛助会員も会員扱いで統一する．

② 2区分制の行事案内には，行事参加割引券がなくても会員の参加費が適用されることを記載する．

・また，割引券制度の運用に際して，今後は3区分制に統一を進めることが決定された．

(3) 2010年予算について

・2009年9月30日が来年度予算とりまとめの締め切りであるので，新規の事業，イベントを考えている場合にはこれまでに申告するよう要請された．

(4) ISBNについて

・各行事の予稿集やアブストラクト等において，ISBNナンバーを「奥付」と「裏表紙」の2箇所に記載するよう要請された．

(5)「発行元の表記に関するお願い」について

・対外的文書，雑誌や封筒に発行元を記載する際に，理解しやすい表記に変更するように応用物理学会，総務担当理事から要請があったことが報告された．具体的には，「(社)応用物理学会分科会　日本光学会」の表記に統一することが決定された．

(6) ROSとの協定について

・ROS（ロシア光学会）とのMOU（覚書）の文面案が報告された．

・外国学会との協定は応用物理学会の会長名で行うこととなったことが報告された．

(7) 協賛（2010ナノフォトニクスに関する国際会議）について

・共催の申請があり，共催することが報告された．日本光学会から森氏が実行委員になってはどうかとの意見が出された．ORの特集号にすることを検討することとなった．

(8) 2009応用物理学会アカデミックロードマップ（ARM）の進捗報告について

・2009年度第1回アカデミックロードマップ今後の取り組み検討会の結果が報告された．

・オプティクス，フォトニクス各クラスターのスケジュール，進捗状況が報告された．

第188回幹事会

2009年9月29日（火）に，応用物理学会会議室（九段下）において開催されました．第1回常任幹事会議事録の確認，「光学」編集報告，「OR」編集・出版報告，OPJ 2009進捗報告，OPJ 2010進捗報告，第34回光学シンポジウム結果・収支報告，第35回光学シンポジウム進捗報告，第36回冬期講習会進捗報告，カラーフォーラムJAPAN 2009進捗報告，平成21年度名古屋講演会進捗報告，平成21年度関西講演会進捗報告，第43回光学五学会関西支部連合講演会進捗報告，平成21年度北海道地区学術講演会進捗報告，第5回光応用新産業創出フォーラム進捗報告がなされました．また，協賛依頼，会員動静，収支計算書，日本光学会ホームページ報告，500人会員増計画進捗報告，国際協力支援金（欧文誌投稿料支援金）決定報告，産学官連携推進事業進捗報告，平成21年度奨励賞関連報告，平成21年度論文賞関連報告，ディジタルホログラフィDH 2011，映像機器ショー協賛・企画協力，韓国光学会20周年記念行事および年会2010，アカデミックロードマップ進捗状況についての報告がありました．さらに，奨励賞受賞者への旅費補助，平成22年度予算案，次期幹事構成案，幹事推薦候補について審議がなされました．なお，詳しい幹事会議事録は第39巻第1号に掲載予定です．

第246回「光学」編集委員会

2009年9月18日（金）に応用物理学会会議室において開催されました．編集委員会の開催頻度が昨年度までの2か月に1度から，3か月に1度と間隔が空くようになったために，より効率的な議事進行を心がけ，編集企画の質を落とさずに編集委員の負担軽減に心がけています．

今回は，第39巻第5，6号の企画決定，第39巻第7〜9号の第二次構想案，第39巻第10〜12号，第40巻第4号

の第一次構想案の審議，第40巻第1〜3号の号担当の決定が行われました．その後，書評進捗状況についての報告，論文投稿・審査状況，各号の進捗状況，会計等の報告がなされました．また，投稿論文数の減少についての分析や対策の検討が行われ，投稿方法や審査体制の見直しおよび投稿勧誘方法について議論されました．これを受けて，11月開催のOPJ 2009でのPRに向けて準備を進めていくことにしました．

日本光学会光設計研究グループ第12回光設計賞報告

日本光学会光設計研究グループ企画の「第12回光設計賞」は，審査の結果下記の通り受賞者を決定しました．審査は書類による1次審査（将来性，実用性，独創性に関して採点）の後，8名の審査委員に集まっていただき，1次審査の結果および各委員のコメントを考慮しつつ話し合いにより受賞者を決定しました．応募件数は11件でした．

受賞者：

○光設計大賞

「サブ波長構造による高性能反射防止膜“SWC”の開発」

奥野丈晴氏・山田雅之氏・川口　浩氏（キヤノン）

○光設計優秀賞（2件）

「フォトニック結晶偏光子を参照ミラー及び位相シフタに用いた超小形・高感度共通2重光路位相シフト干渉計の開発」

中田俊彦氏・渡辺正浩氏（日立製作所）

「スパイラル構造による反射光学系の広角化」

中野貴敬氏・松本佳宏氏・玉川恭久氏（三菱電機）

表　彰：11月24日〜26日に朱鷺メッセ（新潟コンベンションセンター）にて開催されるOptics & Photonics Japan 2009にて以下のように授賞式，受賞記念講演を行う予定です．

○授賞式　11月26日(木)　14：30〜15：00　A会場

○受賞記念講演　11月26日(木)　15：10〜16：40　A会場

問い合せ先：三菱電機(株)　河野裕之

先端技術総合研究所センサ情報処理システム技術部

〒661-8661 尼崎市口本町8-1-1

電話 06-6497-7649

E-mail: odp12@opticsdesign.gr.jp

URL: http://www.opticsdesign.gr.jp/hikari.html

Optics & Photonics Japan 2009

期　日：2009年11月24日(火)〜26日(木)

場　所：朱鷺メッセ新潟コンベンションセンター（新潟市中央区万代島6-1，http://www.tokimesse.com/）

主　催：日本光学会

問合せ先：(株)アドスリー内　OPJ 2009事務局

〒164-0003 東京都中野区東中野4-27-37

電話 03-5925-2840　Fax 03-5925-2913

詳細は第38巻第6号の綴じ込み案内またはホームページhttp://www.opt-j.com/opj2009/をご覧ください．

カラーフォーラムJAPAN 2009

期　日：2009年11月3日(火・祝)〜5日(木)

場　所：産業技術総合研究所臨海副都心センター（東京・お台場）

主　催：光学四学会幹事会（日本光学会ほか）

問合せ先：カラーフォーラムJAPAN事務局

電話 090-3913-0384　電話/Fax 03-3398-0708

E-mail: ren-net@vega.ocn.ne.jp

URL: http://www.ren-associates.com/ColorForumJ/cfp/home_jp.html

光設計研究グループ第43回研究会「微細光学素子技術」

近年，微細加工技術の進歩により，光の波長以下の構造を有するような光学素子が登場してきています．このような素子は，従来では考えられなかった光学特性を有しており，高性能な反射防止膜，偏光素子，フォトニック結晶，波長選択的な光学特性制御など，さまざまな光学系への応用も期待されます．本研究会では，この分野の研究開発に携わる先生方にお話をいただき，皆様の交流を深め合う場にしたいと考えています．

日　時：2009年12月11日(金)　11：00〜17：30

場　所：板橋区立文化会館大会議室（東京都板橋区大山東町51-1．第42回研究会の会場よりもやや大山駅寄りです．ご注意ください）

主　催：日本光学会光設計研究グループ

共　催：板橋区

参加費：研究グループ会員4,000円，板橋区民・区企業7,000円，研究グループ学生会員 無料，一般10,000円，学生一般2,000円（当日，受付にてお支払いください）．

定　員：100名（定員になり次第締め切ります）

参加申込：氏名（フリガナ），所属，住所，電話，Fax，E-mail，参加区分（参加費参照），懇親会（無料）参加の有無を，E-mail，Faxまたは郵送にて下記申込先までお送りください．

申込先：パナソニック(株)　市橋宏基

AVC ネットワークス社技術統括センター　AVC デバイス開発センター
〒571-8504 門真市松生町 1-15
電話 050-3487-5024　Fax 06-6906-1974
E-mail: k43reg@opticsdesign.gr.jp
問合せ先： サイバネットシステム(株)　秋山健志
応用システム事業部 CODEV 技術グループ
〒101-0022 東京都千代田区神田練塀町 3 番地　富士ソフトビル
電話 03-5297-3424　Fax 03-5297-3646
E-mail: k43@opticsdesign.gr.jp
URL: http://www.opticsdesign.gr.jp/
プログラムおよび開催場所は光設計研究グループのホームページにてご確認ください．

The International Conference on Nanophotonics 2010

バイオ・エネルギー・環境・情報通信のためのナノフォトニクスに関する材料・構造の物理および化学，作製・評価およびモデリング技術，ならびに応用をスコープとするトピカル・コンファレンス．
期　日： 2010 年 5 月 30 日(日)～6 月 3 日(木)
場　所： つくば国際会議場エポカルつくば
共　催： 米国光学会および日本光学会
講演申込締切： 2010 年 1 月 31 日(日)
参加費および講演・参加申込： http://www.nims.go.jp/nanophoto2010/ をご参照ください．
問合せ先： (独)物質・材料研究機構　迫田和彰
電話 029-860-4184
E-mail: SAKODA.Kazuaki@nims.go.jp
URL: http://www.nims.go.jp/

応用物理学会関西支部主催シンポジウム「材料・デバイスが拓く創エネルギー技術の新展開」

期　日： 2009 年 11 月 16 日(月)　10：00～16：40
場　所： 島津製作所関西支社マルチホール（大阪市北区芝田 1-1-4　阪急ターミナルビル 14 F)
主　催： 応用物理学会関西支部
協　賛： 日本光学会ほか
参加費： 主催学会員・協賛学会員 2,000 円，一般 5,000 円，学生 1,000 円
定　員： 70 名
問合せ先： 京都大学大学院工学研究科　神野伊策
マイクロエンジニアリング専攻
電話 075-753-3561　Fax 075-753-3561
E-mail: kanno@mech.kyoto-u.ac.jp

「光学系基礎理論」技術講座

期　日： 2010 年 1 月 21 日，28 日，2 月 4 日，18 日，25 日，3 月 4 日
場　所： 機械振興会館別館 4 階研修室（東京都港区芝公園 3-5-22)
主　催： (社)日本オプトメカトロニクス協会
協　賛： 日本光学会
参加費： 1 名につき，一般 115,500 円，正会員 74,550 円，賛助会員 92,400 円，協賛 103,950 円．テキスト・消費税を含む．
定　員： 30 名
申込期限： 2010 年 1 月 14 日(木)
問合せ先： (社)日本オプトメカトロニクス協会
電話 03-3435-9321　Fax 03-3435-9567
E-mail: info@joem.or.jp　URL: http://www.joem.or.jp

「高機能光学素子加工技術」技術講座

期　日： 2009 年 12 月 11 日(金)
場　所： 機械振興会館別館 4 階研修室（東京都港区芝公園 3-5-22)
主　催： (社)日本オプトメカトロニクス協会
協　賛： 日本光学会
参加費： 1 名につき，一般 38,850 円，正会員 25,200 円，賛助会員 30,450 円，協賛 34,650 円．テキスト・消費税を含む．
定　員： 30 名
申込期限： 2009 年 12 月 4 日(金)
問合せ先： (社)日本オプトメカトロニクス協会
電話 03-3435-9321　Fax 03-3435-9567
E-mail: info@joem.or.jp　URL: http://www.joem.or.jp

New Media Technology 立体 Expo '09

日　時： 2009 年 12 月 2 日(水)～4 日(金)
10：00～17：00
場　所： パシフィコ横浜展示ホール C，D
URL: http://www.adcom-media.co.jp/3Dexpo/
主　催： アドコム・メディア(株)
協　賛： 立体映像産業推進協議会，3D コンソーシアム，超臨場感コミュニケーション産学官フォーラム
後　援： 日本光学会，横浜市経済観光局ほか 23 団体
問合せ先： アドコム・メディア　立体 Expo 事務局担当
E-mail: 3Dexpo@adcom-media.co.jp

新入会員

個　人

会員番号	氏名	所属
A 6103796	棚橋　大輔	コニカミノルタオプト(株)
6103797	田端誠一郎	シスメックス(株)
6103799	尾崎　雄一	コニカミノルタオプト(株)
6103800	松岡　祥平	HOYA(株)
学 6103801	鹿又　健	千葉大学
6103802	窪田　高士	(株)リコー
B 0062122	喜入　朋宏	宇都宮大学
学 0077646	今井　祐介	筑波大学
0078512	古賀　正文	大分大学
学 0078156	高橋　洋平	宇都宮大学
学 0078547	石川　豊史	慶應義塾大学
学 0078550	王　麗	北海道大学

日本光学会 *news* の掲載申込み先：
〒441-8580　豊橋市天伯町雲雀ヶ丘 1-1　豊橋技術科学大学 4 系中内研究室
伊藤光学工業(株)共同研究員　宮澤佳苗
電話 0532-44-6765　Fax 0532-44-6651　E-mail: k-miyazawa@itohopt.co.jp
なお，掲載申込みは原則として発行日(10 日)から 2 か月前の 15 日まで，開催日が 1〜10 日の場合は，開催日の 3 か月前の 15 日までにお願いします．
掲載にあたっては，「日本光学会 *news*」および「光学関連会合予定」の掲載基準（http://annex.jsap.or.jp/OSJ/kogaku/news-keisai.html）をご確認ください．

日本光学会平成 21 年度幹事（*常任幹事）

幹事長：	谷田貝豊彦*	(宇都宮大)		
副幹事長：	志村　努*	(東京大)	加藤　純一*	(理研)
前幹事長：	伊東　一良	(大阪大)		
庶務幹事：	厚海　広道*	(リコー)	橋本　信幸*	(シチズンホールディングス)
	森　雅彦*	(産総研)	向井　香織*	(ニコン)
	佐々木雄三*	(NTT)	飯塚　隆之*	(HOYA)
	宮澤　佳苗*	(伊藤光学工業)	安田　晋*	(富士ゼロックス)
	渡邉恵理子*	(日本女子大)		
『光学』編集幹事：	梅田　倫弘*	(東京農工大)	山口　雅浩	(東工大)
『Optical Review』編集・出版幹事：	植田　憲一*	(電通大)	佐々木修己*	(新潟大)
国際協力幹事：	西村　吾朗	(北海道大)	津田　裕之	(慶應義塾大)
産学協力幹事：	藤川　久喜	(豊田中研)	石榑　崇明	(慶應義塾大)
将来問題担当幹事：	佐藤　学	(山形大)	戸田　泰則	(北海道大)
電子化担当幹事：	松坂　慶二	(コニカミノルタオプト)	河野　裕之	(三菱電機)
事業・企画担当幹事：	辻　俊彦	(キヤノン)	豊田　光紀	(東北大)
	吉澤　達也	(金沢工大)	岡野　英明	(東芝)
	庭山　雅嗣	(静岡大)	忠永　修	(NTT)
	南　功治	(シャープ)	湯浅　友典	(室蘭工大)
	山本　裕紹	(徳島大)	岡本　卓	(九州工大)
	小野　浩司	(長岡技大)	大出　寿	(オリンパス)
	大八木康之	(大日本印刷)	式井　慎一	(パナソニック)
	高橋　信明	(防衛大)	高原　淳一	(大阪大)
	高松　衛	(富山大)	陳　軍	(東京工芸大)
	杉浦　忠男	(奈良先端大)	粟辻　安浩	(京都工芸繊維大)